



平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月28日

上場取引所 東

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

コード番号 8068 URL <http://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大内 孝好

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長

(氏名) 堀切 豊

TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成26年9月11日

配当支払開始予定日

平成26年10月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	53,987	22.7	859	7.3	1,083	12.1	747	14.6
26年1月期第2四半期	44,000	△1.5	801	74.6	966	96.4	652	172.7

(注) 包括利益 27年1月期第2四半期 856百万円 (△48.7%) 26年1月期第2四半期 1,669百万円 (582.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	29.63	29.47
26年1月期第2四半期	25.26	25.18

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
27年1月期第2四半期	78,912		63,589	80.5	2,517.67			
26年1月期	79,893		63,112	78.9	2,498.70			

(参考) 自己資本 27年1月期第2四半期 63,509百万円 26年1月期 63,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年1月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年1月期	—	15.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	7.3	2,200	33.2	2,500	20.3	1,500	11.7	59.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年1月期2Q	28,200,000 株	26年1月期	28,800,000 株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	2,974,382 株	26年1月期	3,573,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年1月期2Q	25,225,904 株	26年1月期2Q	25,826,804 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 品目別売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年2月1日～平成26年7月31日)における国内経済は、消費増税に伴う個人消費の低迷も懸念されましたが、政府による経済政策や為替水準の安定を背景に、全体的には緩やかな回復基調が続いています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、Windows XPのサポート終了に伴うパソコン関連の特需や産業分野を中心とする設備投資が牽引役となり、堅調に推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、主力商品である半導体やデバイス、ICT関連製品の販売、更には中長期的な収益の拡大に向けた高付加価値型のサービス・ソリューションの展開に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は539億87百万円(前年同期比22.7%増)、営業利益は8億59百万円(前年同期比7.3%増)、経常利益は10億83百万円(前年同期比12.1%増)、四半期純利益は7億47百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

(半導体/デバイス)

売上高は320億53百万円で、前年同期より50億13百万円(18.5%)増加しました。

これは、パソコン向けや産業機器向け半導体が増加したためです。

(ICT/ソリューション)

売上高は219億34百万円で、前年同期より49億74百万円(29.3%)増加しました。

これは、パソコン向けソフトウェアが増加したほか、サーバーなどを中心としたシステム案件が増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

① 日本

パソコン向け半導体やソフトウェアが増加したことにより、外部顧客への売上高は453億93百万円で、前年同期より83億79百万円(22.6%)増加し、セグメント利益は7億95百万円で、前年同期より64百万円(8.8%)増加しました。

② アジア

ゲーム機、テレビ向け半導体や通信機器向け液晶が増加したことにより、外部顧客への売上高は85億94百万円で、前年同期より16億8百万円(23.0%)増加しましたが、セグメント利益は62百万円で、前年同期より1百万円(2.0%)減少しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は789億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億81百万円減少しました。これは、主に有価証券が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は153億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億58百万円減少しました。これは、主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は635億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億77百万円増加しました。これは、主に自己株式が減少したことによるものです。

② キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、有価証券の満期償還等により159億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億95百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が11億96百万円となりましたが、仕入債務が12億40百万円減少したことによる運転資金の増加等により4億11百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ11億84百万円減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出14億41百万円がありましたが、有価証券の満期償還による収入75億円等により59億8百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ55億円増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により4億62百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ74百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成26年3月10日に公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,215	16,120
受取手形及び売掛金	30,185	29,396
有価証券	8,500	3,000
商品及び製品	13,313	13,454
繰延税金資産	218	183
その他	934	895
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	64,350	63,034
固定資産		
有形固定資産	240	226
無形固定資産	536	504
投資その他の資産		
投資有価証券	12,558	13,498
その他	2,209	1,650
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	14,766	15,147
固定資産合計	15,543	15,877
資産合計	79,893	78,912
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,022	11,687
未払法人税等	620	411
未払消費税等	36	3
賞与引当金	128	105
その他	727	673
流動負債合計	14,534	12,881
固定負債		
退職給付引当金	917	937
繰延税金負債	477	750
その他	851	753
固定負債合計	2,246	2,441
負債合計	16,781	15,322

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	38,555	38,262
自己株式	△3,945	△3,283
株主資本合計	61,618	61,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,248	1,720
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	166	△197
その他の包括利益累計額合計	1,413	1,522
新株予約権	79	79
純資産合計	63,112	63,589
負債純資産合計	79,893	78,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	44,000	53,987
売上原価	39,977	49,809
売上総利益	4,022	4,178
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△7	△0
給料及び賞与	1,319	1,343
賞与引当金繰入額	134	105
退職給付費用	68	68
賃借料	179	175
減価償却費	93	76
その他	1,433	1,548
販売費及び一般管理費合計	3,221	3,319
営業利益	801	859
営業外収益		
受取利息	87	81
受取配当金	34	76
為替差益	3	—
仕入割引	5	5
投資事業組合運用益	32	76
その他	10	13
営業外収益合計	174	253
営業外費用		
売上割引	1	1
為替差損	—	24
有価証券評価損	6	—
固定資産廃棄損	0	1
その他	0	1
営業外費用合計	9	29
経常利益	966	1,083
特別利益		
投資有価証券売却益	15	32
償却債権取立益	—	1
保険解約返戻金	—	78
特別利益合計	15	112
税金等調整前四半期純利益	982	1,196
法人税、住民税及び事業税	390	404
法人税等調整額	△60	43
法人税等合計	329	448
少数株主損益調整前四半期純利益	652	747
四半期純利益	652	747

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	652	747
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	299	472
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	718	△363
その他の包括利益合計	1,017	108
四半期包括利益	1,669	856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,669	856
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	982	1,196
減価償却費	99	98
有形固定資産除売却損益 (△は益)	0	△0
投資事業組合運用損益 (△は益)	△32	△76
為替差損益 (△は益)	△14	2
引当金の増減額 (△は減少)	25	△2
受取利息及び受取配当金	△122	△158
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15	△32
保険解約返戻金	—	△78
売上債権の増減額 (△は増加)	△255	564
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△259	△227
仕入債務の増減額 (△は減少)	811	△1,240
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23	△32
その他	△421	3
小計	821	17
利息及び配当金の受取額	119	180
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△168	△610
営業活動によるキャッシュ・フロー	773	△411
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,500	—
定期預金の払戻による収入	2,000	—
有価証券の取得による支出	△3,000	△1,000
有価証券の償還による収入	9,000	7,500
有形及び無形固定資産の取得による支出	△53	△58
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	—
投資有価証券の取得による支出	△5,292	△1,441
投資有価証券の売却による収入	149	75
投資事業組合からの分配による収入	61	209
保険積立金の解約による収入	—	578
その他	43	44
投資活動によるキャッシュ・フロー	408	5,908
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△386	△377
リース債務の返済による支出	△1	△84
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△387	△462
現金及び現金同等物に係る換算差額	413	△139
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,206	4,895
現金及び現金同等物の期首残高	13,226	11,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,432	15,918

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成26年2月25日開催の取締役会決議により、会社法第178条の規定に基づき、平成26年3月5日付で自己株式600,000株を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ6億62百万円減少しております。

(セグメント情報等)

① 前第2四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,013	6,986	44,000	—	44,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,932	75	3,007	△3,007	—
計	39,945	7,062	47,008	△3,007	44,000
セグメント利益	731	63	795	6	801

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第2四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	45,393	8,594	53,987	—	53,987
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,130	94	4,224	△4,224	—
計	49,523	8,689	58,212	△4,224	53,987
セグメント利益	795	62	858	1	859

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	27,040	61.5	32,053	59.4	5,013
I C T/ソリューション	16,959	38.5	21,934	40.6	4,974
合 計	44,000	100.0	53,987	100.0	9,987